



**シラバス参照**

タイトル「2018年度シラバス」、フォルダ「**経済経営学類**」  
シラバスの詳細は以下となります。



科目名	教養演習Ⅱ		
担当教員	<a href="#">沼田 大輔</a>		
対象学年	1年,2年,3年,4年	クラス	経:C
講義室			
開講学期	後期		
曜日・時限	木3	単位区分	必修
授業形態	演習	単位数	2
準備事項			
備考			
ナンバリング			
授業概要とねらい	2018年6月に福島県で全国植樹祭が開催されます。また、福島市の水がめである摺上川ダムの下流を市民の憩いの森にするプロジェクトが進行しています。この教養演習では、福島で機運が高まっている森を題材に、受講生の今後の大学生活において必要になるスタディスキルを、前期に引き続き、学んでいきます。		
望ましい水準	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 大学に慣れた。</li> <li>・ 大学生活のイメージ、予定を具体的につかんだ。</li> <li>・ 大学で生き抜くスキル・スタディスキルを身に付けた。</li> <li>・ 大学生活を豊かにするスキルを身に付けた。</li> <li>・ 自分を少しでも説明できるようになった。</li> <li>・ 福島県の森について、考えた。</li> <li>・ 今後の大学生活を見通せた。</li> </ul>		
授業計画	第1回 夏休みの振り返り、後期の予定の説明 第2回 夏合宿を行った場合はその振り返り 第3回 コンテナカフェでパーティ 第4回 スポーツフェスティバル 第5回 クリスマス会の話し合い 第6回 自己分析、大学とは何か、大学生の特権 第7回 自己分析、大学で何を学ぶか 第8回 大学生活の予定づくり 第9回 ノートの取り方 第10回 上級生の発表を聞き、質問する 第11回 クリスマス会 第12回 本の読み方 第13回 レジユメの作り方 第14回 発表の仕方 第15回 今後の抱負		
教材・教科書	学びのナビ を活用します。		
参考図書	適宜、指示します。		
参考URL	適宜、指示します。		
授業以外の学習	適宜、課題を出します。		
成績評価の方法	授業等への出席状況(約70点)、提出物の提出状況(約30点)で評価します。		
成績評価の基準	A: 80点以上 B: 70点以上、80点未満 C: 60点以上、70点未満 D: 50点以上、60点未満 F: 50点未満		
オフィスアワー	授業への質問・意見・相談などを、授業時間外で希望する学生は、授業後もしくは電子メール等でその旨を申し出てください。お互いの都合を調整して、対応します。		
留意点・注意事項			

その他	
カリキュラムにおける当該科目の位置付け1	幅広い教養／学問的思考の基礎(幅広い教養2)
カリキュラムにおける当該科目の位置付け2	なし／なし
カリキュラムにおける当該科目の位置付け3	なし／なし
カリキュラムにおける当該科目の位置付け4	
カリキュラムにおける当該科目の位置付け5	
カリキュラムにおける当該科目の位置付け6	
カリキュラムにおける当該科目の位置付け7	
カリキュラムにおける当該科目の位置付け8	
カリキュラムにおける当該科目の位置付け9	
カリキュラムにおける当該科目の位置付け10	
カリキュラムにおける当該科目の位置付け他	



Copyright (c) 2004-2011 NTT DATA KYUSHU CORPORATION. All Rights Reserved.